

事務事業名		地域材利用促進事業				☐ 実施計画登載事業		☐ 合併建設計画登載事業										
政策体系	政策名	05 豊かな市民生活を実現する産業の振興				事業期間		予算科目										
	施策名	20 地域の特性を生かした農林業の振興						会計	款	項	目	事業						
	基本事業名	03 林業の振興				☐ 単年度のみ		01	06	02	02	04						
所属	根拠法令					☒ 単年度繰返 (開始 平成16 年度～)												
	部課名	農林水産部農林課				☐ 期間限定複数年度												
	課長名	尾坪 明				【計画期間】												
	係名	林業係				年度 ～ 年度												
	担当者	佐藤 類	電話	27-3111		※全体計画欄の総投入量を記入												
			内線	7127														
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)												全体計画(※期間限定複数年度のみ)						
地域材の利用促進を図るため、大船渡市民を対象とした次の事業を実施する。 1 木質燃料燃焼機器普及事業 木質燃料の普及を目的としたペレットストーブ、薪ストーブ等燃焼機器の設置に係る費用の1/2以内で、1機当たり10万円限度として補助する。 2 地域材利用住宅普及事業 地域材を一定量使用した住宅で、新築及び増改築に対し、最大50万円を限度として補助する。												総投入量 (千円)	事業費内訳	国庫支出金				
														都道府県支出金	500			
														地方債				
														その他				
														一般財源	500			
												事業費計(A)	1,000					
												人件費	正規職員従事人数	1				
													延べ業務時間	100				
													人件費計(B)	400				
													トータルコスト(A)+(B)	1,400				
1 現状把握の部(DO)																		
(1) 事務事業の目的と指標																		
① 手段(主な活動)						⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)												
前年度実績(前年度に行った主な活動)						名称		単位										
・木質燃料燃焼機器普及事業において5件、50万円の補助を行った。						ア 木質燃料燃焼機器		基										
今年度計画(今年度に計画している主な活動)						イ 地域材利用立米		m ³										
・木質燃料燃焼機器普及事業で5件50万円、地域材利用住宅普及事業10件500万円の補助を計画している。						ウ												
② 対象(誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等						⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)												
・市内に住所を有する個人または法人若しくは団体(木質燃料燃焼機器)						カ 木質燃料機器設置者		件										
・新築、増改築し、市内に居住する者(地域材利用住宅普及事業)						キ 新築・増改築者		人										
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)						ク												
						⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)												
④ 結果(基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するのか)						サ 補助金額		円										
・廃棄木材を燃料として利用することにより、燃料費の軽減を図るとともに、地域材の利用により、新築、増改築に必要な費用の軽減が図られる。						シ												
						ス												
(2) 総事業費・指標等の推移																		
		年度		23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(目標)	27年度(目標)	28年度(目標)									
投入量	事業費内訳	国庫支出金	千円															
		都道府県支出金	千円	0	0	250	2,750											
		地方債	千円	0	0	0	0											
		その他	千円	0	0	0	0											
		一般財源	千円	0	0	250	2,750											
		事業費計(A)	千円	0	0	500	5,500	0	0									
	人件費	正規職員従事人数	人	0	0	1	1											
		延べ業務時間	時間	0	0	100	100											
		人件費計(B)	千円	0	0	500	500											
		トータルコスト(A)+(B)	千円	0	0	10,500	6,000	0	0									
⑤活動指標		ア	基	0	0	5	5											
	イ	m ³			0	250												
	ウ																	
⑥対象指標	カ	件	0	0	5	5												
	キ	人			0	10												
	ク																	
⑦成果指標	サ	円	0	0	250	2,750												
	シ																	
	ス																	

事務事業ID	1594	事務事業名	地域材利用促進事業
--------	------	-------	-----------

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等	
① この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？	・地域の未利用木材の有効活用を図り、木質燃料の利用を促進及びに市内への定住の促進を図るため、平成25年度から事業を開始した。
② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは前期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？	・木質燃料燃焼機器は、大幅に普及したが、地域材の利用は、建築資材に軽量鉄骨材使用建築が多く、普及に歯止が掛かった状況である。
③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？	・特に出されていない。

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性	☐ 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☒ 結びついている ⇒【理由】⇒ ・新築・増改築に掛る費用軽減の目的から、行政体系に結びつく。
	② 公共関与の妥当性	☐ 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☒ 妥当である ⇒【理由】⇒ ・市民生活の安定を図るための事業であることから、妥当である。
	③ 対象・意図の妥当性	☐ 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☒ 適切である ⇒【理由】⇒ ・対象は、現状維持とし、今後の建築業況を確認していく必要がある。
有効性 評価	④ 成果の向上余地	☐ 向上余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☒ 向上余地がない ⇒【理由】⇒ ・成果の向上は、燃焼機器の導入、地域材の利用による。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響	☐ 影響無 ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☒ 影響有 ⇒【その内容】⇒ ・単年度の申請数に増加が見込まれないときは、廃止する。
	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性	☐ 他に手段がある ⇒ (具体的な手段, 事務事業) ☐ 統廃合・連携ができる ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☐ 統廃合・連携ができない ⇒【理由】⇒ ・国庫事業を取入れていることから、統合はできない。 ☒ 他に手段がない ⇒【理由】⇒
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地	☐ 削減余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☒ 削減余地がない ⇒【理由】⇒ ・国庫事業を取入れていることから、削減はできない。
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地	☐ 削減余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☒ 削減余地がない ⇒【理由】⇒ ・事業の周知、申請の取りまとめ等が必要であることから、正職員を担当とすることが妥当である。
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地	☐ 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☒ 公平・公正である ⇒【理由】⇒ ・周知を徹底していることから、公正である。

事務事業ID	1594	事務事業名	地域材利用促進事業
--------	------	-------	-----------

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 1次評価者としての評価結果 (2枚目と整合を図ること) ① 目的妥当性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり ② 有効性 ☐ 適切 ☒ 見直し余地あり ③ 効率性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり ④ 公平性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり		(2) 全体総括(振り返り、反省点) 木質燃料燃焼機器は、5件の申請に対し補助を実施したが、地域材利用促進事業は、同事業より被災者の住宅再建事業や国県の事業が、要件が合うことから申請件数がゼロとなった。																					
(3) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可) ☐ 廃止 ☐ 休止 ☐ 目的再設定 ☐ 事業統合・連携 ☒ 現状維持 事業のやり方改善 (☐ 有効性改善 ☐ 効率性改善 ☐ 公平性改善) (上記方向性に対する具体的な内容) 木質燃料燃焼機器設置事業については、事業趣旨と住民要望が旨く兼ねあっているが、地域材利用促進事業については、地域の住宅事情や他事業との兼ね合いから申請に繋がりにくいため、早期の事業展開を行い要望の掘り起こしに努める。		(4) 改革・改善による期待成果 左記(3)の改革改善案を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		●	×	低下		×	×
		コスト																					
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		●	×																			
	低下		×	×																			
(5) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等 特になし。																							

2次評価者	(職 名) ※原則として施策の主管課長 農林課長	(氏 名) 尾坪 明
-------	--------------------------	------------

4 事務事業の2次評価結果

(1) 1次評価結果の客観性と出来具合 ① 記述水準(1次評価の記述内容を読んだ段階で選択) ☐ 記述不足でわかりにくい ☐ 一部記述不足のところがある ☒ 記述は十分なされている ② 評価の客観性水準(2次評価を行った後に総合的に判断して選択) ☐ 客観性を欠いており評価が偏っている(事務事業の問題点、課題が認識されてない) ☐ 一部に客観性を欠いたところがある ☒ 客観的な評価となっている(事務事業の問題点、課題が認識されている)		(3) 評価結果の根拠と理由 適切な事務執行がなされている。																					
(2) 2次評価者としての評価結果 ① 目的妥当性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり ② 有効性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり ③ 効率性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり ④ 公平性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり																							
(4) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可) ☐ 廃止 ☐ 休止 ☐ 目的再設定 ☐ 事業統合・連携 ☒ 現状維持 事業のやり方改善 (☐ 有効性改善 ☐ 効率性改善 ☐ 公平性改善) (上記方向性に対する具体的な内容) ・新築・増改築に必要な費用の軽減を目的としていることから、現状維持が妥当である。		(5) 改革・改善による期待成果 左記(4)により期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。また、1次評価と内容が異なる場合には、1次評価の結果も「○」で記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		●	×	低下		×	×
		コスト																					
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		●	×																			
	低下		×	×																			

5 最終評価結果

(1) 行政経営推進会議等での指摘事項
